



東雲便り

令和8年5月27日
江東区立東雲小学校
校長 水柿 隆

東雲小HP



<http://shinonome-sho.koto.ed.jp/>

光る青葉のように、きらめく個性を引き出して

副校長 谷口 琢哉

さわやかな初夏の風が吹き抜け、校庭の木々のみずみずしい青葉が、太陽の光を浴びてまぶしく輝く季節となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

早いもので、新しい学年がスタートして2か月が経ちました。4月当初はどこか緊張気味だった子どもたちの表情も、今ではすっかり和らぎ、教室や校庭からは、毎日子どもたちの元気な声と笑顔が弾けています。帰りのバスに乗る前に子どもたちを送り出すと、「さようなら」という挨拶と共に、一日の中で楽しかったことを報告してくれる子がいます。

この2か月間、子どもたちは新しい環境の中で、友達と関わり合いながら一步一步、自分の足で歩みを進めてきました。日々のがんばりが実を結び、最近では「もっとやってみたい。」「じぶんでやりたい。」という、主体的なやる気の芽があちこちで見られるようになってきていると担任たちから嬉しい話もあがっております。初夏の強い光を浴びてぐんぐんと背を伸ばす植物のように、今、子どもたちの心と体は、瑞々しいエネルギーで満ち溢れています。

一方で、5月下旬から6月にかけては、季節の変わり目で気温の変化が激しくなる時期です。また、新年度の緊張がほぐれて少し疲れが出やすいタイミングでもあります。熱中症対策として、校庭遊びの子どもたちが「やってみたい。」と元気に挑戦を続けるためにも、心と体の「安全・安心」という土台が欠かせません。

学校では、子どもたちの小さな変化や体調のサインを見逃さないよう、一人一人に寄り添った丁寧な声掛けと、安全な環境づくりを徹底してまいります。ご家庭におかれましても、日頃の温かいサポートに感謝申し上げますとともに、お子様の体調管理や、「〇〇を頑張っているね。」という頑張りを認めるお声掛けをぜひお願いいたします。学校生活で気になることがございましたら、ご相談・ご連絡ください。

まぶしい夏の到来を前に、子どもたち一人一人がもつ輝く個性をさらに伸ばし、大きな自信へとつなげていけるよう、今月も教職員一同、全力で教育活動にまい進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

